

FP 実践塾 独立 FP 養成講座を修了して

滋賀 40 代女性

私は大手国内生保にて、12 年営業現場、またその現場での新人職員の育成ということをしていました。

12 年といっても 20 代の頃に 4 年、出産で育児休業をとると同時に生保会社特有の査定での退職。その後、縁があり再び同じ会社に就職し、また同じ育成担当という仕事についておりました。

20 代の頃入社した当時はライフサイクルから保障を語るということを知り、金融一般の知識も勉強し、お客様とのなじみを深め、必要な情報提供を基本にし保険販売であるけれどもコンサルティング的な要素の強い仕事をしていました。

再就職してからも、同じスタンスで仕事しているつもりでしたが、やはり時代は変わり昔習ったように仕事をしているのでは 与えられる数字においつけない、会社の求めることにとっても矛盾や納得のいかない日々を過ごしていました。

そんな日々を過ごしながら、どうしたら自分の納得する仕事ができるのかと考えていたときに「独立 FP」ということを知りました。

そして独立 FP について調べてみると そこには自分の理想とする仕事の仕方がありました。

いくつかの HP をたどっていくうちに宮本先生の「実践塾」にたどりつきました。宮本先生の HP やセミナー DVD から伝わってくることは他にはない生身の人間性が感じられました。そして私が独立 FP としてやっていくなら・・・と描いていることとも とても近いものがありました。

そしていくつかの講座の HP や資料を見ていて やはりここには本音があると感じ、会社を辞めることがいつになるかもわからないけど でも、是非 1 期生になりたい！とそう思いました。

その後押しになった言葉が「募集人として FP 知識を使うか、FP として保険を取り扱うか」という言葉でした。これはもう私にはショッキングというかその通りですと叫びたくなる気持ちになったのを覚えています。

不思議なもので、養成講座の申し込みをしてその後私の退職の希望も通りまさに独立準備が整った形で講座に参加することができました。

講座の内容は実践、実務ということがうたってある通り「いかに食べていくか」ということでした。そうするとやはり家計見直しの中心である保険取扱に関することが大きなポイントになるということでした。

そしてその取り扱いに対するお客様へのソフトタッチな案内手法、フォローの手法、など 私が思い描いていた通りのもので「これなら出来る！」と感じ取ることができたと同時に 自分がやろうとしていること 過去にやっていたことは間違っていなかったという確信も持てました。

4日間の講座で、また1日あたり10時間もの研修は本当に中身の濃いものでしたし、これから独立するという意識も高まり 講座の中身もさることながら同じ目標を持った仲間との出会いもとても大きかったと感じています。

ただ自分が体調を崩してしまい3日目の受講ができなかったことが悔やまれます。

講座を修了し時間の経過とともに不安も大きくなりますが、手渡された膨大な資料をひとつずつ確認していくことで まずはやってみるんだ という気持ちになり、意識の高い仲間との出会いによって自分自身もまた前に進む力というものをもらっているようにも感じます。

参加して得たものは 宮本先生からの実務ノウハウだけでなく 人としての在り方やFPとしてのスタンスなど実務以外の部分も大きかったです。

これから、より具体的な独立準備を進めていく中でまたFPと名乗って仕事をする上で「実践塾」「養成講座」との出会いには私にとってとても大きな財産になります。

本当に参加出来て良かったです。これからもご指導のほどよろしく願いいたします。

## 「FP 実践塾 独立 FP 養成講座」講座受講レポート

今瀬 修(30)男性 茨城在住

独立 FP 養成講座に申し込んだのが 2010 年の 5 月。

その5ヶ月前である 2009 年の暮れ、私は池袋にある美大受験のための予備校に通っていました。父と一緒に7年間やってきた仕事を離れ、その頃関心を持ち始めたデザインの分野に進路を変えようと思っていたのです。

夕方、高速道路を飛ばして池袋に向かい、美大を目指す高校生たちと肩を並べ、集中講座の授業を2日間受けました。

3日目、もうその学校には行きませんでした。

妻の中に、新しい命が宿っていることがわかったからです。

その時私は 30 歳、結婚式を終えてから3週間後のことでした。

就職に失敗し、不本意な形で父親の会社に入社してから7年間、20代の私はひたすら自分の行くべき道を探してもがいていました。「どこかに自分の行くべき道があるに違いない」そう信じながら、不動産の勉強をして資格取得を目指したり、文章を書く仕事をしてみたり、写真やデザインの勉強をしたりもしました。歌うことが好きだったので、代々木の JAZZ ライブハウスにオーディションを受けに行ったこともありました。そして、それらの全てのことがうまくいきませんでした。



いろいろなことに手を出していた期間に、FP の資格も取得していました。しかしそれで独立するなどということは一度も考えたことはありません。

宮本先生のことを知ったのは、FP ジャーナル 2010 年 4 月号「不況下でも成功する FP、その秘訣は？」特集ページを見たことがきっかけです。「写真ではおとりのほほんとした感じに見えるけど、語る言葉には力がある。一体どういう人なんだろう」興味を持った私はさっそくセミナーに申し込みました。それが、独立 FP 養成講座の導入セミナーとも言える「ファイナンシャルプランナーと FP 業務・マーケティングの真実」でした。

セミナー当日、部屋は 10 人の満席。参加者はほとんど都内から来るだろう、茨城県から来ている私は遠いほうだろうと思っていたら、関西や四国地方から泊まりがけで来ている人もいる様子。始まる前から「ただのセミナーではない」という感じが漂います。期待に胸ふくらませて待つこと数分、いよいよ宮本先生が登場すると、講壇はなんと3段のカラーボックス。「せめて、布で覆ったりすればもっと見栄えがよくなるのになあ」と内心おかしみを感じながらも「おそらく、無駄な投資はしない人なんだろう」と堅実な姿勢を感じとり、その人物にますます興味がわきました。

その時のセミナーで最も心に残ったのは、FPとして成功するための要素として「怒りや執念、情熱を上回る意地が必要だ」と宮本先生がおっしゃっていたこと。

私にはありました。不甲斐ない時間を過ごして来た自分に対する怒りが。何をやってもうまくいかなかった20代に雪辱を果たしたい。妻も、生まれてくる子供も幸せにしたい。話を聞いているうち、31歳で妻と生まれてきた子供のためにFPで起業し、意地と執念で成功をつかみとってきた宮本先生の姿に自分のことが重なり、自分もこの人のようになりたいたいと思うようになりました。



2010年7月、ちいさな自宅の一室でこれを書いている私の机の上にはデザイン専門学校のテキストではなく、片手では重くて持ちきれないほどの資料が綴じられてぱんぱんに膨れ上がった一冊のファイルがあります。

宮本先生が独立された時、机の上に分厚いファイルは置いてありませんでした。私にはこれがあります。成功を約束されたわけではありませんが、成功するための材料は山ほど与えてもらいました。あとは、自分次第です。

お弁当屋さんをやめた時、宮本先生は「私を信頼してついてきてくれた妻に、何としても『結婚してよかった』と思わせなくては」ならないと思ったそうです(小冊子「僕がFPになった理由」より)。

私も今、同じ思いでいます。

必ず成功し、愛する妻も子供も、私に関わるすべての人も幸せにできるFPになり、10年後、宮本先生を超えることが今の目標です。

## 「FP実践塾独立FP養成講座」講座受講レポート

大阪府 30代 男性

### ●私のFP実践塾の受講目的

「独立のためのノウハウを学びたい」というのが一番の目的でした。

私は2010年4月にAFPの登録をしました。将来は「FPとして独立したい」という願望はあったものの、その方法は全くわかりませんでした。

そんなとき、良いタイミングで独立FP養成講座1期生の募集がありました。

以前からFP実践塾のメルマガやHPなどで、宮本先生の考え、姿勢には共感していましたので、提供されるコンテンツなどには何ら疑いはなかったものの、安くはない受講料や千葉までの距離的な問題で、すぐに決断はできませんでした。

しかし、「チャンスの女神は前髪しかない」という言葉を思い出し参加を決意しました。

### ●私がFP実践塾に参加して学んだこと、実感したこと

教科書的な知識とは違い、宮本先生というFPとして成功されている方のノウハウを学べたこと。

生命保険などの相談実務のやり方、顧客獲得のためのマーケティングの方法。

実践経験の無い私にとってすべてが新鮮でした。

ここで学んだことができれば「FPとして独立して成功できる」と思う反面、「FPとして独立してやっていくのは簡単ではないな」と思い、自分の当初の考えが相当甘かったと実感しました。

### ●私の今後の目標

私の場合、FP実践塾に参加してすぐに独立というわけにはいきません。

FPとしての知識、独立のための資金などすべてが不足しているからです。

そこで、当面は会社員としての働きながら、FPとして必要な知識を学び、資金を貯めつつ、顧客獲得を目指していこうと思っています。

そして、1,2年後にはFPとして独立して勝負しよう、と思っています。

FPとして独立して食べていけるようになりたい。

そのための第一歩は、独立FP養成講座に参加することで果たしました。

今後は、これを「継続すること」そして「あきらめないこと」が大切になってくると思います。

●私にとっての最大の収穫

同じ目標を持つ仲間を得ることができたことが、最大の収穫でした。

FP実践塾に参加してから一ヶ月が過ぎた時点で、このレポートを書いています  
が、時間が過ぎていく中で、参加当初の情熱が薄れ、逆に「自分が本当にFPとして独  
立できるのか」といった、不安や焦りに襲われることがあります。

そんな時、SNSやメーリングリストでの他の人の活動報告がすごく力になります。

「俺も負けてられないぞ」と。

仲間がいるということは、成功するための大切な要素である「継続すること」が仕  
組み化されているともいえると思います。

そして、宮本先生、野崎さんという強力な指導者と出会えたこと。

私は、今回の独立FP養成講座で初めてお二人にお目にかかり、お話をさせてい  
ただきました。

講義の内容は満足いくものでしたが、それ以上に、お二人の温かい人柄、独立F  
Pを育てる意気込み、覚悟の程は、本当に独立FP養成講座に参加して良かったと思  
えました。

4日間ありがとうございました。

これからも、ご指導よろしくお願い致します。

## FP 実践塾独立 FP 養成講座 受講終了レポート

白井一 男性 神奈川県 30代

### 受講目的について

学生時代にAFPの資格を取得し、ITとFPを組み合わせたビジネスを行いたいと漠然と考えていました。現在はIT業界で金融機関のシステム構築をしておりますが、同僚と新しく会社を立ち上げ、新規事業として中小企業の福利厚生の一環として、FPサービスを提供したいと考え、FPビジネスを開始しようと考えております。

そこで、AFPの資格は取得したものの、FP実務はどういうものを理解したくFP実践塾の独立FP講座をGoogleの検索で見つけ参加することにしました。50万円程度と高額で2週連続の土日開催でしたが、せっかくの機会を活かさなければという気持ちが上回り、申し込みすることにしました。

### 受講前の気持ち

IT業界というまったくの異業種からの参加であり、金融業界について知らないことが多く、AFPの資格を取ったのは10年くらい前で、知識のブラッシュアップも不十分で講座についていけるのか不安でした。

しかし、受講してみるとFPの知識そのものよりは、FPとしてどう活躍していきたいか？3年後の自分はどうなっていたいか？自分はお客様にどう役立っていけるか？というようなビジョン、FPとしての覚悟を持つことが大事だと思いました。

### 受講内容について

これまで宮本先生はじめ、FPの方々が実務でされていたノウハウをすべて提供していただいた内容になっていました。実際の相談業務等の実務の流れをロールプレイ形式で説明していただきました。押し付けでなく、あくまでも選択権はお客様が持つ形にすることでストレスなくビジネスができていると思いました。

保険見直しでは、見直しの説明からではなく、まず保険の役割、現状把握、お客さんの要望を聞いてから、提案内容の説明という流れで実務をされていました。

住宅ローン、ライフプラン、資産運用についても、同様の手順で相談業務を行っておりました。一貫性のある取り組みで芯はぶれていないので説得力がありました。

メール、はがき、セミナーの活用方法など、すぐに実務に使えるツール等もあり、あとは本人のやる気だけでFP実務ができる内容になっていると思いました。

## 受講後に感じたこと

受講後に一番大きく変わったのは、FP でビジネスをしていく覚悟、心の持ち方が変わりました。毎日、FP ビジネスについて考え、実践していく習慣づけができるようになってきました。

講座終了後も、参加した1期生同志で情報交換を続けており、切磋琢磨して成長していこうという気概を持ち FP 事業への取り組むモチベーションも高くなっています。

## 全体を通して

4日間の養成講座は非常に中身の濃い充実した内容でした。

IT 業界というまったくの異業種からの参加でしたが、宮本先生をはじめ、活躍されている多くの FP の方の実務を聞くことができ、大変参考になりました。

保険見直し、住宅ローン、ライフプラン、資産運用、メール、はがき、セミナーの活用方法など、すぐに実務に使えるツール等もあり、あとは本人のやる気だけで FP 実務ができるようになると思いました。

講座終了後も、FP 独立に向けてのサポート体制もあり、安心して活動できる仕組みがあることも有難いと思いました。

FP ビジネスに向けて成長できる機会を与您いただき、感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

横山琢哉、男、埼玉県、37歳

「えーっ、(受講料は)50万円!？」

それが、独立FP養成講座のHPを最初に見た時の正直な感想でした。

半日セミナーを受講して手応えを感じていた私は、この独立FP養成講座が正式にその後、開催されるということを知って期待していました(その時点では、正式に発表はされていませんでした)。

受講料はおそらく20万円程度だろうと思っていた私は、その前後の金額なら即決するつもりでしたが、公開されたHPを見て受講料が50万円であることを知り、どうしようかとかなり迷いました。

FP実務の世界に興味があったものの、有力な情報源もなく、1人で悶々と悩み続けていた私は、独立という高い目標まで届かなくても、受講を足掛かりとして実務の世界に足を踏み入れるきっかけになればいいと思って、思い切って申し込んだのです。

実際に4日間受講して、その中身の濃さには驚くばかりでした。

講座では、宮本先生がこれまでの10年で培ってこられたノウハウを、出し惜しみすることなくすべて公開して下さいました。

相談業務の流れのような基本的なことはもとより、実際に宮本先生が使用しているメールの文面のような細かいこと、そして金融商品の仲介から得られる手数料の金額のような、具体的なことも教えて頂きました。資料は受講生がすぐ使えるような状態にしてDVDで渡して下さいという徹底ぶりです。

また、ゲスト講師である他の4名の先生方のお話も大変参考になりました。

FPにも様々なビジネスモデルがあることを、各先生から直接お聞きすることができました。

さらに、この講座は受講終了後も実践塾のプラチナ会員として1年間、追加の費用なく登録されます。つまり、4日間で終わりというわけではなく、受講終了後も1年間はサポートを受けることができるわけですが、これはとても大きいと思います。それを考えたら、50万円という受講料は決して高くはないのではないのでしょうか。

4日間の日程を終えて帰宅途中、「自分は現在、FPとして何ができるというわけでもないけど、まずはFPであることを名乗ろう」という気持ちになることができました。

ぜひ結果を出して、3年後にはFPとして自分の納得できる仕事をしながら、かつ、生活できるようになりたいと思います。

私の受講時の立ち位置からお話します。  
今回参加した7名中の5名が業界未経験の方でした。  
1名は国内生保を辞められたばかりの方でしたので  
FPとして独立しているのは私一人  
保険を扱っているのも私一人でした。  
私の予想ではFPとしてやっている方ばかりが  
参加すると思っていましたので、すごくびっくりしました。  
皆、平日の仕事をこなしつつ、土、日と丸一日缶詰。  
また安くない受講料を支払って参加している姿を見て  
その真剣さとゼロから挑戦する姿を見て私も気を引き締めた  
ことを覚えています。

私は30歳時に今までとまったく関係のない業界から  
国内生保に縁があり転職し、営業員1年と  
営業員兼所長として1年、計2年仕事をしました。  
ここがFPになるためのターニングポイントだったと  
思います。  
1年ぐらい経って保険についてほぼ理解できてくると  
多くの疑問が出てきました。その疑問を解いているうちに  
このままではいつか息詰まる。自信をもって保険をお勧めできない  
と思い悩み、辞める事を決意しました。  
今思えばすごくいい経験をした2年間でした。  
その後来店型ショップ先駆けの頃に  
ショップの立ち上げに携わったのが次の大きなターニングポイント  
同じ仕事をしているのにまったく別の仕事をしている感覚でした。  
保険と言うと逃げて行くのを追って話してという繰り返しでしたが  
お客様の方から保険の話を知りたい。保険に加入したいと来て下さる。  
何が起きているのかと目を疑うばかりでした。  
この時本当に保険の必要性、重要性が腹に落ちた時でもありました。  
その後代理店に移り個人で営業していました。そのころもっと知識を  
つけたいと思い独学でFPの資格に挑戦し何とか合格する事ができました。  
その流れで平成20年4月に屋号をつけ独立しました。とは言っても  
仕事は今の延長で何も変わるものはありませんで

低空飛行のまま今に至ってところに今回のFP実践塾の募集を目にしたわけです。

以前から宮本FPはHPや書籍などでよく存じ上げていて  
価値観が同じで、目標としていましたし、ファンでもありました。  
その1年ぐらい前に東京で行われたFP会社のセミナーに一日参加していました。  
案内メールを見たとき迷いもなく絶対行くと心の中では決めていました。  
ただ金銭的に非常に厳しかったです。普通ならお金の都合がつかないから  
諦めていたのですが、今回は何としてでも参加したいと思っていました。  
念ずれば叶うものです。何とか問題をクリアし参加する事ができました。

今回自分が参加する目的は2つありました。

1つは宮本FPの集客術を学ぶ

2つ目はFPとして有料相談ができるスキルを身につける

この仕事を一生やっていく為にも安定した収入をあげたいと  
常日頃思っていたのでこれを機に大きくステップアップしたい  
そのためのFP実践塾参加でした。

参加して思った事

宮本FPの本気度が伝わってきました。普通なら自分のノウハウは  
言いたがらないものです。しかし「ここまで教えていいの」と思う  
くらい細かい所までお話して下さいました。

宮本FPは他業種からゼロスタートしている方なので苦労されたと思います。  
その失敗談や成功例が伝わってくる内容でした。

これから独立しようと思っている方が集まる理由が分かった瞬間でもありました。  
机上の空論ではなく実践できるように体系立てて学ぶので  
はっきり言えば今回学んだ事をそのままコピーすればすぐFPとして  
独立できると言って過言ではないと思います。

私も今まで体系的に学んだ事はなかったので色んな箇所に気づき  
がありました。

一番私と大きく違う点もわかりました。

私はその都度、相談の流れが違います。

相談の流れが出来ていないこと。

宮本FPや成功している人は流れが仕組み化されている所

これは是非まねして自分のものにしたいです。

他にもゲストFPの講話がかなり勉強になりました。

成功者の話は参考にする所満載です。

お世辞ではなく今回のFP実践塾

お金以上の価値がありました。

無理をしてでも参加して本当によかったです。

この研修が間違いなく大きな人生にターニングポイントに

なると信じて研修後頑張っています。

今の夢、目標は地域で一番のありがとうをもらえるFPになること。

FPとして成功し親に親孝行する事。

FP塾参加者7人が全員独立開業し成功する事です。

今回宮本FPカラーの人間ばかり集まった印象でした。

6名本当にいい方ばかりで、出会いに感謝するばかりです。

また実践塾があるのは野崎さんが企画、運営しているからこそだと思います。

宮本FP、野崎さん、卒業生の皆様

4日間本当にお疲れ様でした。